

スーパービジョンを通して精神分析を学ぶ

講師：藤山直樹先生

話題提供：片山貴美子先生・宿谷仁美先生

大阪精神分析セミナーでは、精神分析的心理療法を学ぶ際の要の1つであるスーパービジョンをテーマとして、講師に藤山直樹先生をお迎えしてオープンセミナーを企画しました。

私たちはスーパービジョンの中で何を体験し、学び、生み出すのか。

藤山先生に大いに語っていただきたいと思います。また、当日は片山貴美子先生と宿谷仁美先生にも加わっていただき、スーパービジョンの意義を皆さまとともに考えていきたいと思います。

ご関心をお持ちの皆さまのご参加をお待ちいたしております。

主催：大阪精神療法・心理療法研究会

日時

2022年7月31日(日)
10:00~12:30

講義

オンライン形式
(Zoom)

スーパービジョンは、患者やクライアントのためにあるのではないと思う。それはあくまで、セラピストの訓練の一部である。スーパービジョンがその素材となっているケースの進展を邪魔したり、混乱させることもあるだろう。そして、よいスーパービジョンには、よいセラピストがそうであるように、ある種の混乱がつきものである。それを前提として、スーパービジョンで起きることを考えてみたい。

藤山直樹先生：講義概要より

参考図書：Ogden, T.(2005):On psychoanalytic supervision. Int J Psychoanal 86, 1265-1280

参加費：4,500円

参加申込み：QRコードの申込フォームよりお申込みください。

申込み期日：2022年6月30日(木)

※2021年度セミナー(通年)にご参加いただいている方のお申込みは不要です。

